

2学期スタート!!

44日間の夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。7月の個人面談・三者面談におきましては、お忙しい中にもかかわらずご協力をいただき、誠にありがとうございました。担任と保護者の皆様とで直接お話しする中で、子どもたち一人ひとりの成長やご家庭での様子を知ることができ、私たち教職員にとっても非常に貴重な時間となりました。

さて、夏休み中は、大きな事故や事件に巻き込まれることもなく、子どもたちは元気に過ごせたようで安心しました。部活動に汗を流したり、家族や地域の方々とのふれ合いの中で、普段はなかなか経験できない活動に取り組んだり、心に残る夏の思い出ができたことだと思います。

また、学習にも自主的に取り組んだという声も聞かれ、夏の経験が子どもたちの成長をさらに後押ししてくれているように感じます。

9月1日(月)は、登校してくる子どもたちの明るい笑顔と元気な挨拶の音が校舎に響き、学校に再び活気が戻ってきました。やはり、子どもたちの存在が学校を生き生きとした場にしてくれるのだと、あらためて実感しました。

熱中症対策のため、始業式は各教室へのオンライン配信で行いました。藤田校長先生からは、「2学期は成長のチャンス。不安や緊張を乗り越え、失敗を恐れず前向きにチャレンジをすることで、成長し自信がもてる2学期にしましょう!」というお話がありました。

2学期は、小学部修学旅行・バス旅行や5年生宿泊学習、文化発表会など、子どもたちの主体性や協力する力が試される大きな行事が目白押しです。こうした機会を通して、学年や学級の絆がより一層深まり、それぞれが自分の可能性に挑戦する学期にしてほしいと願っています。

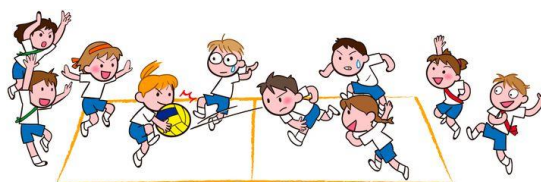
引き続き、子どもたち一人ひとりの成長を見守りながら、保護者の皆様と共に、温かく、前向きな学校づくりを進めてまいります。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



全国小学生ドッジボール大会 **全国 3 位!**

8月17(日)に、群馬県の高崎アリーナで「第34回夏の全国小学生ドッジボール選手権」が開催されました。その大会に、佐賀県代表「三日月ブラックドラゴン」チームの一員として、本校から田中佑樹さん(6年)・福島隆久さん(6年)・福島輝柊さん(4年)・福島雫さん(2年)の4名が出場し、見事全国3位という優秀な成績を収めました。

始業式後、オンラインで紹介をし各教室で起立してもらい、全校の児童生徒からお祝いの拍手を送りました。選手の皆さん、本当におめでとうございます!



熱中症対策について

二十四節気では「処暑（しょしょ）」を迎えました。「暑さがようやく落ち着き始める頃」という意味がありますが、実際には9月も厳しい暑さが続き、子どもたちの熱中症が心配される時期です。

学校では、教室のエアコンを適切に使用し、こまめな水分補給を呼びかけるとともに、体を動かす活動の際には休憩を取り入れるなど、引き続き予防に努めています。

登下校の際も気温が高いため、暑さ対策として「ネッククーラー（扇風機機能のないもの）」や「日傘」の使用を認めています。ただし、日傘を利用するときは周囲への安全に注意し、必ず記名をして紛失防止に努めること、また壊さないよう丁寧に扱うことをお子さんにお伝えください。

水筒については、しばらくの間は多めに持たせていただくと安心です。水筒が空になった場合は、校内の冷水器で補充することも可能です。

ご家庭でも、十分な睡眠やバランスの取れた食事、室内の温度管理などにご配慮いただき、引き続き熱中症予防にご協力くださいますようお願いいたします。



防災週間について

毎年9月1日は「防災の日」です。これは、1923年9月1日に発生した関東大震災を忘れず、自然災害への備えを新たにするために定められた日です。関東大震災では、東京や神奈川県を中心に甚大な被害が出て、10万人以上の方が犠牲となりました。特に、地震後の大規模な火災で多くの命が奪われたことは、今も大きな教訓として語り継がれています。

この「防災の日」を含む1週間（8月30日～9月5日）は「防災週間」とされ、全国で防災に関する行事や訓練が行われます。これらは、一人ひとりが災害への備えを見直し、実際の行動につなげることを目的としています。

各ご家庭でも、この機会にぜひ防災への備えを確認してみてください。家具がしっかり固定されているか、地震で落ちてくる危険なものがないか、非常用持ち出し袋の中身に不足はないかなど、身近なところから点検していただければと思います。

